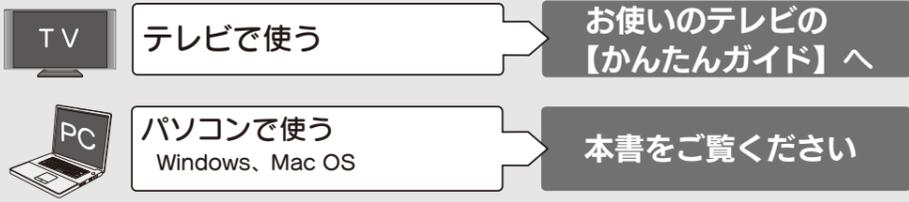
I·O DATA　M-MANU201031-02

# 取扱説明書

HDPC-UTシリーズ

このたびは、「HDPC-UTシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本紙]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

## マニュアルなび

## 動作環境

■パソコン環境

| | |
|---|---|
| 対応機種 | USB 3.0/2.0を装備したパソコン（弊社製 USB 3.0/2.0 インターフェイスを装備したパソコンを含む）<br>■DOS/V マシン　■Apple Macintosh (USB 2.0 でご利用いただけます。)<br>※USB 3.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 3.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。<br>※USB 3.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 3.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 2.0として動作します。 |
| 対応OS | Windows 7(32/64ビット版)、Windows Vista(32/64ビット版)、Windows XP(32ビット版)<br>Mac OS X 10.5～10.7<br>(注)アプリケーションの対応OSは上記と異なる場合があります。詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。アプリケーションについては以下URLをご覧ください。<br>http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-ut/ |

■テレビなどのAV機器（2012年2月現在）

最新の対応機種に関しては、弊社ホームページをご覧ください。

| | | |
|---|---|---|
| 対応機種 | ■ 東芝ハイビジョン液晶テレビ <レグザ><br>■ 東芝ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」<br>■ シャープ 液晶テレビ「アクオス」<br>■ ソニー 液晶テレビ <ブラビア> | ■ ソニー ブルーレイディスクレコーダー<br>■ 日立 液晶テレビ「Wooo」<br>■ 三菱 液晶テレビ <リアル><br>■ ソニーコンピュータエンタテインメント torne™(トルネ)※ |

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください

http:/www.iodata.jp/pio/

※パソコンでFAT32形式でフォーマットする必要があります。
フォーマット方法は、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

## 内容物の確認

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- □ ハードディスク(1台)
- □ USB 2.0 ケーブル(1本)[約80cm]（AV 機器接続用）
- □ USB 3.0 ケーブル(1本)[約30cm]（パソコン接続用）
- ☑ 取扱説明書(1枚)[本紙]
- □ かんたんガイド
  ※お使いのテレビのかんたんガイドをご覧ください。

「ハードウェア保証書」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

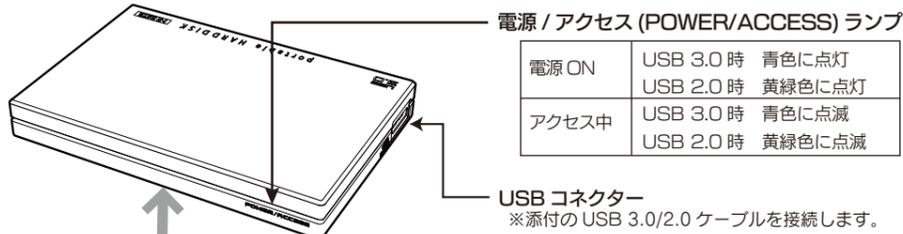
## 各部の名称機能

電源 / アクセス (POWER/ACCESS) ランプ

| | |
|---|---|
| 電源 ON | USB 3.0 時　青色に点灯<br>USB 2.0 時　黄緑色に点灯 |
| アクセス中 | USB 3.0 時　青色に点滅<br>USB 2.0 時　黄緑色に点滅 |

USB コネクター
※添付の USB 3.0/2.0 ケーブルを接続します。

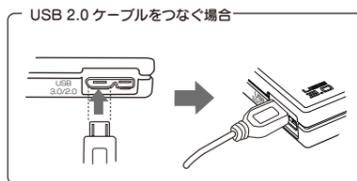
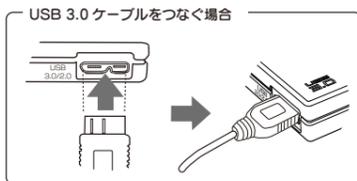
USB 3.0 ケーブルをつなぐ場合

USB 2.0 ケーブルをつなぐ場合

シリアル番号(S/N)をメモします
シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:ABC9876543ZX)

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

■ユーザー登録
http://www.iodata.jp/regist/

■ファームウェア等のダウンロード
http://www.iodata.jp/lib/

## ハードウェア仕様

| | |
|---|---|
| インターフェイス仕様 | USB 3.0、USB 2.0 |
| 電源仕様 | USBバスパワー |
| 使用温度範囲 | 5～35℃(パソコンの動作範囲であること) |
| 使用湿度範囲 | 20～80%(結露なきこと、パソコンの動作範囲であること) |
| 本体質量 | 約 160g（本体のみ） |
| 外形寸法 | 75(W)×112(D)×14(H)mm（本体のみ） |

❑パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

- ●本製品の容量：1TB=1,000GB,1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
- ●OS上で表示される容量：1TB=1,024GB,1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算

例) 1TBのハードディスクの場合

| | |
|---|---|
| 仕様容量 | 約1TB　(＝約1,000,000MB) |
| OS上の表示 | 約931GB (＝約953,674MB) |

### 本製品は、フォーマット済みのため、そのまま使用できます

NTFS フォーマット済み

フォーマット済み（1 パーティション、NTFS ファイルシステム）のため、Windows 環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。パーティションを分ける、Mac OS で使用するなど再フォーマットする場合は、「画面で見るマニュアル」※をご覧ください。
※「画面で見るマニュアル」については、本紙裏面をご覧ください。

## つなぐ

※USB 3.0/2.0 どちらの場合でもつなぐことができます。
※パソコン本体の USB バス電源供給性能により、一部の機種においてオプションの AC アダプターが必要な場合があります。
詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。

http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[HDPC-UT]と検索

## Mac OSで使用する場合

### フォーマットが必要です。

【画面で見るマニュアル】をご覧になり、Mac OS形式でフォーマットしてください。

**Time Machine 機能画面が表示された場合のご注意**

本製品をパソコンに接続した際、Mac OSの仕様で、Time Machine機能の画面が表示されることがあります。[消去]をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。誤ってデータを消去しないようご注意ください。
※Time Machine機能については、Apple社ホームページをご確認ください。

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

### 確認する

アイコンの追加を確認します。
右のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

### 取り外す場合

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

❶ 本製品のアイコンをごみ箱に捨てます。
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

※[ ファイル ] メニューの [ “xxx” を取り外す ] をクリックして取り外すこともできます。(xxx はフォーマット時に設定した名前です。)

❷ 本製品を取り外します。

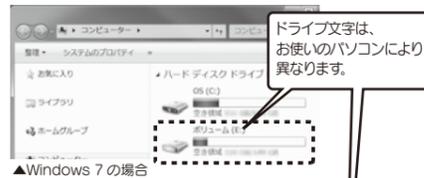
**ケーブルはコネクターを持って抜きます**
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

## Windowsで使用する場合

### 確認する

コンピューター（コンピュータ、マイコンピュータ）アイコンの追加を確認します。
以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

▲Windows 7 の場合

▲Windows XP の場合

**本製品のアイコンが分からない場合**
いったん、右の【取り外す場合】を実行し、消えたアイコンが本製品のアイコンとなります。

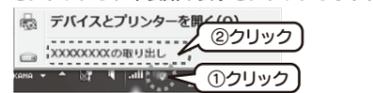
**本製品のアイコンが表示されない場合**
【こんなときには?】の「本製品のアイコンがない」をご覧ください。

### 取り外す

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

リムーバブルツールで取り外す場合

❶ 画面右下のタスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

②クリック
①クリック

（画面例:Windows 7）

リムーバブルツールはOSにより異なります。
●Windows Vista：
●Windows XP：

❷ メッセージを確認します。

（画面例:Windows 7）

表示はOSにより異なります

- ● Windows 7/XPの場合　：[×]をクリックします。
- ● Windows Vistaの場合：[OK]ボタンをクリックします。

❸ 本製品を取り外します。

**ケーブルはコネクターを持って抜きます**
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

## 便利・快適アプリ　IO.APPs

本製品をより便利に快適に使えるアプリケーションをご用意しております。

❏ アプリケーションを使用しなくても本製品は使用できます。

アプリケーションを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。アプリケーションは用途に応じて必要な場合のみお使いください。

❏ アプリケーションはダウンロードしてお使いください。

各アプリケーションのご説明やダウンロードは、以下のURLにアクセスします。

http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-ut/

画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については、上記サイトの「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

アプリケーションは、「IO.APPs」からもダウンロードできます。

http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[IOAPPS]と検索

## データをコピーしてみよう 初級者向け

（画面例：Windows 7）

### ❶ データの保存場所を開きます。

**例1** 写真データがピクチャまたはマイピクチャ(MyPictures）に保存されている場合

**例2** コピーしたいデータがドキュメント（マイドキュメント）に保存されている場合

②クリック
①クリック

**Windows XPの場合**

スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

**写真データの保存場所が不明な場合**

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカーに写真データの保管場所についてご確認ください。

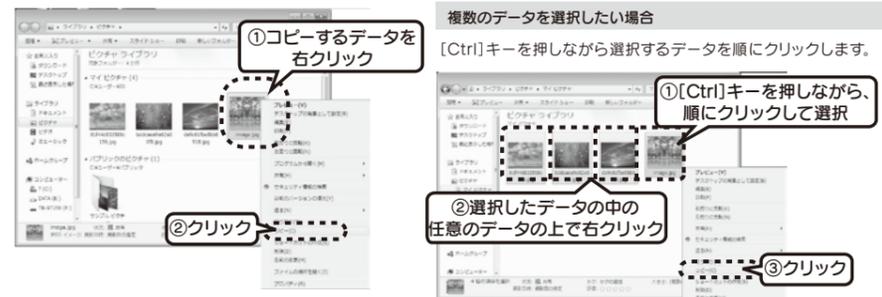
**データの保存場所が不明な場合**

ご使用のソフトメーカーにファイルの保管場所等についてご確認ください。

### ❷ データをコピーします。

コピーするデータを選択して、右クリックし、メニューから［コピー］をクリックします。

**複数のデータを選択したい場合**

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

### ❸ 本製品を開きます。

コンピューター（マイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

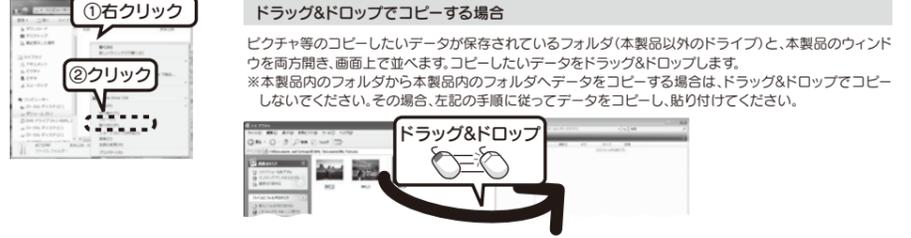
**本製品のアイコンが不明な場合**

表面【確認する】をご覧ください。

### ❹ データを貼り付けます。

開いたウィンドウ内で右クリックし、［貼り付け］をクリックします。

**ドラッグ&ドロップでコピーする場合**

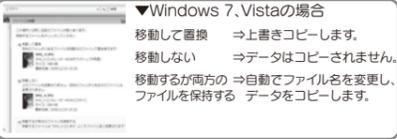
ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ(本製品以外のドライブ)と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

**コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合(上書きコピーする場合)**

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

▼Windows 7、Vistaの場合

| | |
|---|---|
| 移動して置換 | ⇒上書きコピーします。 |
| 移動しない | ⇒データはコピーされません。 |
| 移動するが両方のファイルを保持する | ⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。 |

▼Windows XPの場合

| | |
|---|---|
| はい | ⇒上書きコピーします。 |
| いいえ | ⇒データはコピーされません。 |

## こんなときには ?

### ? 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。
- USBケーブルの接続を確認してください。
- 接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
- [コンピューター]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- Mac 専用フォーマットを行なった場合、Windows 上でアイコンが表示され ません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。フォーマット方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  ※フォーマットを行なうと、保存されたデータは全て消去されます。
  ※画面で見るマニュアルは「画面で見るマニュアルについて」を参照。

### ? Windows 7、Vistaでユーザーアカウント制御の画面が表示された

[はい]([続行])ボタンをクリックしてください。

### ? 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

### ? フォーマットする場合

画面で見るマニュアル内[再フォーマットする場合]をご覧ください。

## 画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください。
次のURLのサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdpc-ut/

## 使用上のご注意

- ●スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ●ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- ●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- ●本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
  - ・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  - ・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- ●FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、添付のWindows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。

## 安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|---|---|

〈絵記号の意味〉

🛇 この記号は禁止の行為を告げるものです。

❗ この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

### ⚠警告

🛇 **本製品を修理・改造・分解しない。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

❗ **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。**
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

🛇 **本体を濡らさない。**
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

## 使用上のご注意

**本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一の場合に備え、定期的に「バックアップ」を行ってください。
弊社では、いかなる場合においても記録内容の修復・復元・複製などはいたしません。
また、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても一切その責任は負いかねます。**

**バックアップとは**
ハードディスクなどに保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（ハードディスクやBD・DVDメディアなど）にデータの複製を作成することをいいます。外付ハードディスクなどにデータを移動させることは「バックアップ」ではありません。
同じデータが2か所にあることではじめて「バックアップ」をした事になります。万が一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータは使えるので安心です。

**●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（$Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_x$など） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、発泡スチロールなど）

**●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

**●パソコンと接続してご利用の場合は、以下にご注意ください。**
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●長期間使用しない場合は、パソコンから取り外してください。
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

**●アクセスランプ点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。**
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

**●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

## お問い合わせ / 修理

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

### お問い合わせ

**必ず以下の内容をご確認ください**

**弊社サポートページのQ&Aを参照**
➡ http://www.iodata.jp/support/

**最新のドライバーソフト等をダウンロード**
➡ http://www.iodata.jp/lib/

**それでも解決できない場合は、サポートセンターへ**

**電話：050-3116-3015**
※受付時間 9：00～17：00 月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
**FAX：076-260-3360**
**インターネット：http://www.iodata.jp/support/**

<ご用意いただく情報> 製品名 / パソコンの型番・OSまたは接続しているAV家電機器の型番

### 修理

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

**梱包は厳重に!**
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

**〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

## 譲渡・廃棄の際の注意

**❏ データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。**

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。
弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリよりダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは、画面で見るマニュアルご覧ください。
http://www.iodata.jp/lib/

**❏ 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。**

## ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、お客様へのサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみで、ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

### 3 保証対象外事由

本保証規定に別途定める他、ハードウェア保証書（ハードウェア保証書が添付されていない製品の場合はお買い上げ日が記載されたレシート等にかえることができます。以下同様です。）をご提示いただきましても、次の場合は無料修理または交換の対象となりません。この場合において、お客様が修理を希望される場合には、修理が可能であっても有料修理となりますので、修理費用を別途ご負担いただくことになります。

1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合（オークション等個人売買にてご購入された場合には、お客様自身のご購入日ではなく、最初に販売店等で購入された日が保証期間の起算点となります。）
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられたおそれがある場合
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、テロ、暴動、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 添付または弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/）に掲載されている最新の取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10) 弊社が寿命に達したと判断した場合
11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が無料修理の対象外と判断した場合

### 4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分しますので、お客様にはお返しいたしません。

### 5 免責

本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
また、弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

### 弊社修理センターのご案内

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地 アイ・オー・データ第２ビル
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛




デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/